

学科名:電気電子情報工学科 電子物性工学コース・電気通信システム工学コース

学部の教育目的 工学部では、グローバルな視点で夢を描き、それを形にできる技術者を「グローバルイマジンニア」と呼び、人材育成の基本コンセプトとして、安全で安心な社会の創造のための基礎的な知識・教養、幅広い専門知識に裏打ちされた高度な専門能力に加えて、歴史や文化、習慣の違いを超えて世界の人々と協働し、倫理観を持ち主体的に行動できる総合的な能力を持つ技術者・研究者を養成する。また、工学部では、安全で安心な社会の創造に寄与することを目的に、広く工学全般にわたって教育研究を行い、その成果を社会に還元する。	学科の教育目的 電気工学から発し、歴史とともに拡大・細分化してきた通信工学、半導体工学、計算機工学、情報工学の学問分野を電気系(連続系)と情報系(離散系)で分割した従来の2学科体制を改めて一学科に統合することで、電気系、情報系の学問基礎の体系的な習得と両分野に跨る分野横断的な応用力と実践力を有する人材を養成する。
---	--

学科・コースのDP, CP (◎=DP/CP達成のために特に重要な事項、○=DP/CP達成のために重要な事項、△=DP/CP達成のために望ましい事項)

DP	学部	(a) 安全・安心社会を創造するための基礎としての数学や自然科学に関する知識・能力	(b) 各分野の専門技術者として国際社会の中で責任を果たすための専門知識・能力	(c) 産業実践力も含め、多様な学問分野にかかわる幅広い知識・能力	(d) 夢を形にする高度専門技術者に求められる創造力、自己学修力、問題解決能力、協調性、およびコミュニケーション能力を併せた総合力	(e) 技術者として守るべき倫理や負うべき社会的責任に関する理解
	学科	(E1a) 工学部の(a)と同じ	(E1b) 電気電子情報工学の主要分野(物性・デバイス工学、エネルギー工学、システム工学、通信工学、情報工学)に関する専門知識、およびそれを課題の解決に応用できる能力。さらに、電子物性工学コースと電気通信システム工学コースにおいてはコンピュータやネットワークの実践的な取り扱いや基礎的なプログラミングができる能力、情報工学コースにおいてはハードウェアおよびソフトウェアの両面から情報システムを設計する能力。	(E1c) 工学部の(c)と同じ	(E1d) 工学部の(d)と同じ	(E1e) 工学部の(e)と同じ
	学部	④ 専門基礎科目は、工学全般の基礎として必須である数学や物理等の科目、産業実践力に関する科目、国際教養力に関する科目等で構成します。	⑤ 専門科目は「学科専門科目」、「コース専門科目」、「卒業研究」により構成します。学科専門科目は、各学科の基礎(すなわち、工学のオーソドックスな一つの分野の基礎)の学修を通して確かな専門基礎知識・技能を修得させることを主な目的とします。コース専門科目は、複数のコースをもつ学科に配置され、コースに必要な専門知識・技術をおよび各分野の技術の展開力の基本を修得させることを目的とします。⑥ 4年次に卒業研究を通常の必修科目として配置します。⑨ 原子力、放射線、環境、エネルギー、技術者倫理を体系的に学ぶことができる副専攻を設けます。	② 「産業実践力」と「国際教養力」に関する科目群を、共通教育科目と専門教育科目を横断して配置します。④ 専門基礎科目は、工学全般の基礎として必須である数学や物理等の科目、産業実践力に関する科目、国際教養力に関する科目等で構成します。⑤ 専門科目は「学科専門科目」、「コース専門科目」、「卒業研究」により構成します。学科専門科目は、各学科の基礎(すなわち、工学のオーソドックスな一つの分野の基礎)の学修を通して確かな専門基礎知識・技能を修得させることを主な目的とします。コース専門科目は、複数のコースをもつ学科に配置され、コースに必要な専門知識・技術をおよび各分野の技術の展開力の基本を修得させることを目的とします。⑥ 4年次に卒業研究を通常の必修科目として配置します。⑧ 産業実践力の中でも特に技術経営等についてより深く体系的に学びたい学生のために、副専攻を設けます。⑨ 原子力、放射線、環境、エネルギー、技術者倫理を体系的に学ぶことができる副専攻を設けます。	② 「産業実践力」と「国際教養力」に関する科目群を、共通教育科目と専門教育科目を横断して配置します。⑥ 4年次に卒業研究を通常の必修科目として配置します。⑦ 初年次教育を充実させるための必修科目を、共通教育及び専門科目に配置し、大学での主体的な学びに必要な基礎的な素養等を修得させるとともに、将来のキャリアについて考える手がかりを与え、学びの動機づけを強化します。⑩ 知識・技能を総合して問題を解決する実践的能力を育成するため、創成教育の科目を設けます。	② 「産業実践力」と「国際教養力」に関する科目群を、共通教育科目と専門教育科目を横断して配置します。⑥ 4年次に卒業研究を通常の必修科目として配置します。⑦ 初年次教育を充実させるための必修科目を、共通教育及び専門科目に配置し、大学での主体的な学びに必要な基礎的な素養等を修得させるとともに、将来のキャリアについて考える手がかりを与え、学びの動機づけを強化します。⑧ 産業実践力の中でも特に技術経営等についてより深く体系的に学びたい学生のために、副専攻を設けます。⑩ 知識・技能を総合して問題を解決する実践的能力を育成するため、創成教育の科目を設けます。
学科 (専門に関わる部分)	① 1年次には、工学全般の基礎である数学や物理の科目、電気・電子系と情報系に共通な基礎知識などを扱う科目を中心に配置します。② 2年次には、電気・電子系あるいは情報系の基礎となるやや専門的な科目を中心に配置します。	② 2年次には、電気・電子系あるいは情報系の基礎となるやや専門的な科目を中心に配置します。③ 3年次には、「電子物性工学コース」「電気通信システム工学コース」「情報工学コース」の高度な専門知識に係る科目を中心に配置します。④ 2～3年次には、専門に係る技術等の修得を目的とする実験科目を配置します。	④ 2～3年次には、専門に係る技術等の修得を目的とする実験科目を配置します。	⑤ 技術者がグローバルに活躍する上で必要な技術英語に係る科目を配置します。	⑤ 技術者がグローバルに活躍する上で必要な技術英語に係る科目を配置します。	

科目名

開講時期

共通教育科目	1	大学教育入門セミナー			△	△	◎	1年前期
	2	(第1)外国語科目(英語)	△	△	△	△	△	1～2年通期
	3	情報処理基礎科目	○	○				1年前期
	4	ものづくり・産業振興・技術経営分野(地域コア科目群)			○		△	-
	5	持続可能な社会・環境づくり分野(地域コア科目群)			○		△	-
	6	持続可能な社会・環境づくり分野(地域コア科目群) 科学技術と倫理			○		○	-
	7	原子力・エネルギー分野(地域コア科目群)			△		△	-
	8	人間理解・言語コミュニケーション分野(教養教育科目群)			△			-
	9	歴史・文化理解分野(教養教育科目群)			△			-
	10	社会経済分野(教養教育科目群)			△			-
	11	科学技術分野(教養教育科目群)			○		△	-
	12	教養専門教育科目群	△	△	△	△	△	-
1	微分積分Ⅰ	◎	△	△	△	△	1年前期	
2	線形代数Ⅰ	◎	△	△	△	△	1年前期	
3	応用数学E(確率・統計)	◎	△	△	△	△	1年前期	
4	物理学A(力学)	◎	△	△	△	△	1年前期	
5	電気電子情報数学基礎	◎	△	△	△	△	1年前期	
6	微分積分Ⅱ	◎	△	△	△	△	1年後期	
7	線形代数Ⅱ	◎	△	△	△	△	1年後期	
8	離散数学Ⅰ	△	○	△	△	△	1年後期	
9	電気数学	◎	△	△	△	△	1年後期	
10	数学演習	◎	△	△	△	△	2年前期	
11	フーリエ解析	◎	△	△	△	△	2年後期	
12	電磁気学基礎	◎	△	△	△	△	1年後期	
13	物理学D(熱・波・光)	◎	△	△	△	△	2年前期	
14	工業日本語Ⅰ	△	△	△	△	△	1年前期	
15	工業日本語Ⅱ	△	△	△	△	△	1年後期	
16	工業日本語Ⅲ	△	△	△	△	△	2年前期	
17	工業日本語Ⅳ	△	△	△	△	△	2年後期	
18	学際実験・実習Ⅰ		△	△	△	△	2年前期	
19	学際実験・実習Ⅱ		△	△	△	△	3年前期	
20	放射線安全工学		△	△	△	△	3年後期	
21	知的財産権の基礎知識		△	△	△	△	3年後期	
22	アントレプレナーシップ論		△	△	△	△	3年前期	
23	ベンチャービジネス概論		△	△	△	△	4年前期	
24	フロントランナー		△	△	△	△	3年後期	
25	ものづくり基礎工学		△	△	△	△	1年後期	
26	海外短期インターンシップⅠ	△	△	△	△	△	1～4年	
27	海外短期インターンシップⅡ	△	△	△	△	△	1～4年	
28	電気電子情報工学概論	△	△	△	△	△	1年前期	

29	プログラミング基礎I	○	○				1年後期
30	電気回路 I	△	○	△	△		2年前期・後期
31	電磁気学 I	△	○	△	△		2年前期
32	論理回路	△	○	△	△		2年前期
33	データ構造とアルゴリズム	△	○	△	△		2年後期
34	技術英語		△	△	○	△	3年後期
35	電気電子情報工学実験 I		○	○	△	△	2年後期
36	電気電子情報工学実験 II		○	○	△	△	3年前期
37	電気電子情報工学実験 III		○	○	△	△	3年後期
38	電気回路 II	△	○	△	△		2年後期
39	電気回路演習	△	○	△	△		2年後期
40	電磁気学 II	△	○	△	△		2年後期
41	電磁気学演習	△	○	△	△		2年後期
42	電子回路	△	○	△	△		2年前期
43	数理データサイエンス	△	○	△	△		2年前期
44	離散数学 II	△	○	△	△		2年前期
45	計測工学	△	○	△	△		2年前期
46	情報理論	△	○	△	△		2年後期
47	パワーエレクトロニクス		○	△	△		3年前期
48	応用電気数学		○	△	△		3年前期
49	エネルギー変換工学		○	△	△		3年前期
50	電磁波工学		○	△	△		3年前期
51	制御理論基礎		○	△	△		3年前期
52	信号処理		○	△	△		3年前期
53	コンピュータネットワーク		○	△	△		3年前期
54	数値解析		○	△	△		3年前期
55	制御理論		○	△	△		3年後期
56	情報伝送システム		○	△	△		3年後期
57	情報セキュリティ		○	△	△		3年後期
58	エネルギー工学	△	○	△	△		2年前期
59	電気電子材料	△	○	△	△		2年前期
60	固体電子論	△	○	△	△		2年前期
61	半導体工学		○	△	△		3年前期
62	量子力学	△	○	△	△		3年後期
63	量子エレクトロニクス		○	△	△		3年前期
64	電気電子物性工学		○	△	△		3年後期
65	電子デバイス		○	△	△		3年後期
66	電気エネルギー発生		○	△	△		3年後期
67	電気機器学		○	△	△		3年後期
68	情報通信工学		○	△	△		3年後期
69	システム工学		○	△	△		3年後期
70	電気エネルギー伝送		○	△	△		4年前期
71	電気機器設計		○	△	△		4年前期
72	電波・電気通信法規		○	△	△		4年後期
73	電気法規及び施設管理		○	△	△		4年後期
74	プログラミング基礎II	△	○	△	△		2年前期
75	形式言語とオートマトン	△	○	△	△		2年前期
76	論理回路演習	△	○	△	△		2年前期
77	コンピュータアーキテクチャ	△	○	△	△		2年後期
78	データ構造とアルゴリズム演習	△	○	△	△		2年後期
79	計算機言語		○	△			2年後期
80	オブジェクト指向言語I		○	△	△		3年前期
81	オペレーティングシステム		○	△	△		3年前期
82	コンピュータネットワーク演習		○	△	△		3年前期
83	計算論とアルゴリズム設計		○	△	△		3年前期
84	デジタルデータ処理		○	△			3年前期
85	オブジェクト指向言語II		○	△			3年後期
86	多変量解析		○	△	△		3年後期
87	データベース		○	△	△		2年後期
88	言語処理		○	△	△		3年後期
89	ソフトウェア工学		○	△	△		3年後期
90	コンピュータグラフィックス		○	△			3年後期
91	機械学習		○	△	△		3年後期
92	符号・暗号		○	△	△		4年前期
93	データサイエンス		○	△	△		4年前期
94	卒業研究		△	△	△	△	4年通年

専門
教育科目

学科名:電気電子情報工学科 情報工学コース

<p>学部 工学部では、グローバルな視点で夢を描き、それを形にできる技術者を「グローバルイマジニア」と呼び、人材育成の基本コンセプトとして、安全で安心な社会の創造のための基礎的な知識・教養、幅広い専門知識に裏打ちされた高度な専門能力に加えて、歴史や文化、習慣の違いを超えて世界の人々と協働し、倫理観を持ち主体的に行動できる総合的な能力を持つ技術者・研究者を養成する。また、工学部では、安全で安心な社会の創造に寄与することを目的に、広く工学全般にわたって教育研究を行い、その成果を社会に還元する。</p>	<p>学科の教育目的 電気工学から発し、歴史とともに拡大・細分化してきた通信工学、半導体工学、計算機工学、情報工学の学問分野を電気系(連続系)と情報系(離散系)で分割した従来の2学科体制を改めて一学科に統合することで、電気系、情報系の学問基礎の体系的な習得と両分野に跨る分野横断的な応用力と実践力を有する人材を養成する。</p>
---	--

学科・コースのDP, CP (◎=DP/CP達成のために特に重要な事項、○=DP/CP達成のために重要な事項、△=DP/CP達成のために望ましい事項)

<p>DP</p>	学部	(a) 安全・安心社会を創造するための基礎としての数学や自然科学に関する知識・能力	(b) 各分野の専門技術者として国際社会の中で責任を果たすための専門知識・能力	(c) 産業実践力も含め、多様な学問分野にかかわる幅広い知識・能力	(d) 夢を形にする高度専門技術者に求められる創造力、自己学修力、問題解決能力、協調性、およびコミュニケーション能力を併せた総合力	(e) 技術者として守るべき倫理や負うべき社会的責任に関する理解
	学科	(E1a) 工学部の(a)と同じ	(E1b) 電気電子情報工学の主要分野(物性・デバイス工学、エネルギー工学、システム工学、通信工学、情報工学)に関する専門知識、およびそれを課題の解決に応用できる能力。さらに、電子物性工学コースと電気通信システム工学コースにおいてはコンピュータやネットワークの実践的な取り扱いや基礎的なプログラミングができる能力、情報工学コースにおいてはハードウェアおよびソフトウェアの両面から情報システムを設計する能力。	(E1c) 工学部の(c)と同じ	(E1d) 工学部の(d)と同じ	(E1e) 工学部の(e)と同じ
	学部	④ 専門基礎科目は、工学全般の基礎として必須である数学や物理等の科目、産業実践力に関する科目、国際教養力に関する科目等で構成します。	⑤ 専門科目は「学科専門科目」、「コース専門科目」、「卒業研究」により構成します。学科専門科目は、各学科の基礎(すなわち、工学のオーソドックスな一つの分野の基礎)の学修を通して確かな専門基礎知識・技能を修得させることを主目的とします。コース専門科目は、複数のコースをもつ学科に配置され、コースで必要な専門知識・技術および各分野の技術の展開力の基本を修得させることを目的とします。 ⑥ 4年次に卒業研究を通常の必修科目として配置します。 ⑨ 原子力、放射線、環境、エネルギー、技術者倫理を体系的に学ぶことができる副専攻を設けます。	② 「産業実践力」と「国際教養力」に関する科目群を、共通教育科目と専門教育科目を横断して配置します。 ④ 専門基礎科目は、工学全般の基礎として必須である数学や物理等の科目、産業実践力に関する科目、国際教養力に関する科目等で構成します。 ⑤ 専門科目は「学科専門科目」、「コース専門科目」、「卒業研究」により構成します。学科専門科目は、各学科の基礎(すなわち、工学のオーソドックスな一つの分野の基礎)の学修を通して確かな専門基礎知識・技能を修得させることを主目的とします。コース専門科目は、複数のコースをもつ学科に配置され、コースで必要な専門知識・技術および各分野の技術の展開力の基本を修得させることを目的とします。 ⑥ 4年次に卒業研究を通常の必修科目として配置します。 ⑧ 産業実践力の中でも特に技術経営等についてより深く体系的に学びたい学生のために、副専攻を設けます。 ⑨ 原子力、放射線、環境、エネルギー、技術者倫理を体系的に学ぶことができる副専攻を設けます。	② 「産業実践力」と「国際教養力」に関する科目群を、共通教育科目と専門教育科目を横断して配置します。 ⑦ 初年次教育を充実させるための必修科目を、共通教育及び専門科目に配置し、大学での主体的な学びに必要な基礎的な素養等を修得させるとともに、将来のキャリアについて考える手がかりを与え、学びの動機づけを強化します。 ⑩ 知識・技能を総合して問題を解決する実践的能力を育成するため、創成教育の科目を設けます。	② 「産業実践力」と「国際教養力」に関する科目群を、共通教育科目と専門教育科目を横断して配置します。 ⑦ 初年次教育を充実させるための必修科目を、共通教育及び専門科目に配置し、大学での主体的な学びに必要な基礎的な素養等を修得させるとともに、将来のキャリアについて考える手がかりを与え、学びの動機づけを強化します。 ⑧ 産業実践力の中でも特に技術経営等についてより深く体系的に学びたい学生のために、副専攻を設けます。 ⑩ 知識・技能を総合して問題を解決する実践的能力を育成するため、創成教育の科目を設けます。
学科(専門に関わる部分)	① 1年次には、工学全般の基礎である数学や物理の科目、電気・電子系と情報系に共通な基礎知識などを扱う科目を中心に配置します。 ② 2年次には、電気・電子系あるいは情報系の基礎となるやや専門的な科目を中心に配置します。 ③ 3年次には、「電子物性工学コース」「電気通信システム工学コース」「情報工学コース」の高度な専門知識に係る科目を中心に配置します。 ④ 2～3年次には、専門に係る技術等の修得を目的とする実験科目を配置します。	④ 2～3年次には、専門に係る技術等の修得を目的とする実験科目を配置します。	⑤ 技術者がグローバルに活躍する上で必要な技術英語に係る科目を配置します。			

科目名

開講時期

共通教育科目	1	大学教育入門セミナー			△	△	◎	1年前期
	2	(第1)外国語科目(英語)	△	△	△	△	△	1～2年通期
	3	情報処理基礎科目	○	○				1年前期
	4	ものづくり・産業振興・技術経営分野(地域コア科目群)			○		△	-
	5	持続可能な社会・環境づくり分野(地域コア科目群)			○		△	-
	6	持続可能な社会・環境づくり分野(地域コア科目群) 科学技術と倫理			○		○	-
	7	原子力・エネルギー分野(地域コア科目群)			△		△	-
	8	人間理解・言語コミュニケーション分野(教養教育科目群)			△			-
	9	歴史・文化理解分野(教養教育科目群)			△			-
	10	社会経済分野(教養教育科目群)			△			-
	11	科学技術分野(教養教育科目群)			○		△	-
	12	教養専門教育科目群	△	△	△	△	△	-
	1	微積分 I	◎	△	△	△		1年前期
	2	線形代数 I	◎	△	△	△		1年前期
	3	応用数学E(確率・統計)	◎	△	△	△		1年前期
	4	物理学A(力学)	◎	△	△	△		1年前期
	5	電気電子情報数学基礎	◎	△	△	△		1年前期
	6	微積分 II	◎	△	△	△		1年後期
	7	線形代数 II	◎	△	△	△		1年後期
	8	離散数学 I	△	○	△	△		1年後期
	9	電気数学	◎	△	△	△		1年後期
	10	数学演習	◎	△	△	△		2年前期
	11	フーリエ解析	◎	△	△	△		2年後期
	12	電磁気学基礎	◎	△	△	△		1年後期
	13	物理学D(熱・波・光)	◎	△	△	△		2年前期
	14	工業日本語 I	△	△	△	△	△	1年前期
15	工業日本語 II	△	△	△	△	△	1年前期	
16	工業日本語 III	△	△	△	△	△	2年前期	
17	工業日本語 IV	△	△	△	△	△	2年後期	
18	学際実験・実習 I		△	△	△	△	2年前期	
19	学際実験・実習 II		△	△	△	△	3年前期	
20	放射線安全工学		△	△	△	△	3年後期	
21	知的財産権の基礎知識			△	△	△	3年後期	
22	アントレプレナーシップ論			△	△	△	3年前期	
23	ベンチャービジネス概論		△	△	△	△	4年前期	
24	フロントランナー		△	△	△	△	3年後期	
25	ものづくり基礎工学		△	△	△	△	1年後期	
26	海外短期インターンシップ I	△	△	△	△	△	1-4年	

27	海外短期インターンシップⅡ	△	△	△	△	△	1-4年
28	電気電子情報工学概論	△	△	△	△	△	1年前期
29	プログラミング基礎Ⅰ	○	○				1年後期
30	電気回路Ⅰ	△	○	△	△		2年前期・後期
31	電磁気学Ⅰ	△	○	△	△		2年前期
32	論理回路	△	○	△	△		2年前期
33	データ構造とアルゴリズム	△	○	△	△		2年後期
34	技術英語		△	△	○	△	3年後期
35	電気電子情報工学実験Ⅰ		○	○	△	△	2年後期
36	電気電子情報工学実験Ⅱ		○	○	△	△	3年前期
37	電気電子情報工学実験Ⅲ		○	○	△	△	3年後期
38	電気回路Ⅱ	△	△	△	△		2年後期
39	電気回路演習	△	△	△	△		2年後期
40	電磁気学Ⅱ	△	△	△	△		2年後期
41	電磁気学演習	△	△	△	△		2年後期
42	電子回路	△	△	△	△		2年前期
43	数理データサイエンス	△	△	△	△		2年前期
44	離散数学Ⅱ	△	○	△	△		2年前期
45	計測工学	△	△	△	△		2年前期
46	情報理論	△	○	△	△		2年後期
47	パワーエレクトロニクス		△	△	△		3年前期
48	応用電気数学		△	△	△		3年前期
49	エネルギー変換工学		△	△	△		3年前期
50	電磁波工学		△	△	△		3年前期
51	制御理論基礎		△	△	△		3年前期
52	信号処理		○	△	△		3年前期
53	コンピュータネットワーク		○	△	△		3年前期
54	数値解析		○	△	△		3年前期
55	制御理論		○	△	△		3年後期
56	情報伝送システム		○	△	△		3年後期
57	情報セキュリティ		○	△	△		3年後期
58	エネルギー工学	△	△	△	△		2年前期
59	電気電子材料	△	○	△	△		2年前期
60	固体電子論	△	△	△	△		2年前期
61	半導体工学		△	△	△		3年前期
62	量子力学	△	△	△	△		3年後期
63	量子エレクトロニクス		△	△	△		3年後期
64	電気電子物性工学		△	△	△		3年後期
65	電子デバイス		△	△	△		3年後期
66	電気エネルギー発生		△	△	△		3年後期
67	電気機器学		△	△	△		3年後期
68	情報通信工学		△	△	△		3年後期
69	システム工学		△	△	△		3年前期
70	電気エネルギー伝送		△	△	△		4年前期
71	電気機器設計		△	△	△		4年前期
72	電波・電気通信法規		△	△	△		4年後期
73	電気法規及び施設管理		△	△	△		4年後期
74	プログラミング基礎Ⅱ	△	○	△	△		2年前期
75	形式言語とオートマトン	△	○	△	△		2年前期
76	論理回路演習	△	○	△	△		2年前期
77	コンピュータアーキテクチャ	△	○	△	△		2年後期
78	データ構造とアルゴリズム演習	△	○	△	△		2年後期
79	計算機言語		○	△			2年後期
80	オブジェクト指向言語Ⅰ		○	△	△		3年前期
81	オペレーティングシステム		○	△	△		3年前期
82	コンピュータネットワーク演習		○	△	△		3年前期
83	計算論とアルゴリズム設計		○	△	△		3年前期
84	デジタルデータ処理		○	△			3年前期
85	オブジェクト指向言語Ⅱ		○	△			3年後期
86	多変量解析		○	△	△		3年後期
87	データベース		○	△	△		2年後期
88	言語処理		○	△	△		3年後期
89	ソフトウェア工学		○	△	△		3年後期
90	コンピュータグラフィックス		○	△			3年後期
91	機械学習		○	△	△		3年後期
92	符号・暗号		○	△	△		4年前期
93	データサイエンス		○	△	△		4年前期
94	卒業研究		△	△	△	△	4年通年

専門教育科目